

鳥取市議会本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会 （第36回）会議録

会議年月日	令和4年6月3日（金曜日）		
開会	午後1時57分	閉会	午後2時11分
場所	市役所7階 第1委員会室		
出席委員	委員 長 岡田信俊 副委員 長 勝田鮮二 委 員 加嶋辰史 朝野和隆 吉野恭介 岩永 安子 米村 京子 平野真理子 上杉栄一		
欠席委員	なし		
委員外議員	なし		
事務局職員	事務局次長 植田 光一 議事係主事 田中 真一		
出席説明員	なし		
傍聴者	1人		
会議に付した事件	別添資料のとおり		

午後1時57分 開会

- ◆岡田信俊 委員長 おそろいようですので、ただいまから本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会を開会します。

最終報告について

- ◆岡田信俊 委員長 本日は、6月定例会での本特別委員会最終報告に向けて、初めに、これまでの主な議論の確認を行い、その後、最終報告に盛り込む内容について協議したいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

それでは、これまでの主な議論について、事務局から説明をお願いします。

植田次長、お願いします。

- 植田光一 議会事務局次長 失礼いたします。そうしますと、主に、令和元年7月に中間報告を出させていただいておりますので、それ以降、計28回議論をさせていただいておりますので、中間報告以降の議論を中心とということで、御説明のほうをさせていただきます。委員の皆さんについては、これまで議論をされているので振り返りということになるかと思いますが。

ちょっと順番に申し上げますと、平成30年の9月25日に、今回の委員会の前の段階ということで調査特別委員会の最終報告、前の期の報告のほうをさせていただいております。要旨としては、将来的なまちづくりビジョンを明確にすること。それから、第二庁舎は解体撤去、現本庁舎はさらなる検討が必要であること。3番目に、市民会館及び関連施設の在り方を併せて検討する必要があるということ。4番目に、執行部において、本庁舎の跡地活用策を早期にまとめること。そして、検討事項が多く残されており、今後も調査研究を続ける必要があるの

で、改選後の議会で引き続き検討をされることというのが、30年9月段階での最終報告ということでございました。

それを受けまして今の委員会ということが始まりまして、その中で、令和元年の7月に中間報告ということで、一旦のまとめをされております。1つ目に、現本庁舎の取扱いについて、これは採決の結果ということになるんですが、賛成多数で解体撤去を決定したということ。それから、庁舎移転後の本庁舎は速やかに解体撤去するとともに、市民の意見を十分聞き、議論を重ね、市民生活の向上に寄与する本庁舎跡地等の活用策を早期にまとめられることを要望するというような2つでございます。

中間報告が令和元年の7月で、以降、委員会のほうの開催をさせていただいておるところでございます。その間の御意見としましては、主なものとして、鳥取市としての方針を早期に決定してほしい。それから、予算化を含む具体的なスケジュールを示すべきであるということ。それから、スピード感を持って進める旨、市民へのPRをすべき。それから、方向性のお話ですとか、解体撤去、活用策の検討を並行して進めるべき、さらに、そのためのプロジェクトチームの設置、そして、意見聴取、議論などをプランを示した上すべき、それから市民会館の方向性、文化財調査、文化施設の在り方などについての御意見などが上がっておるところでございます。

その間に、委員会とは別に予算審査、決算審査分科会のほうでも何回か報告のほうをされておまして、その都度報告ということで、スケジュール感であったりとか、それから、意見聴取の在り方であったりとかということで、それぞれ委員会のほうで意見のほうをまとめて出させていただいているところでございます。

ちょっと1個1個につきましては、分量がございますので読み上げとかはいたしませんけれども、ちょっとざっくりの振り返りということですが、御紹介させていただきました。

◆岡田信俊 委員長 説明をいただきました。

この後、最終報告に盛り込む内容については御意見を伺いますが、まずは、今の植田次長の説明についての御質問等ございませうでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 なしという意見がありました。よろしいですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 それでは、なしということで、次に進ませていただきます。

それでは、先ほど申し上げました、最終報告に盛り込む内容について御意見をいただきたいと思ひます。挙手の上、お願いいたします。

加嶋委員。

◆加嶋辰史 委員 加嶋です。この意見というのは、もう今日述べてしまわないといけないうか。

◆岡田信俊 委員長 今日で必ずまとめるというつもりではございませぬ。意見の出方にもよりましようし、皆さんの御意向もございませうけども、今日できるだけ出していただいて、必要に応じて、また次もという考えではあります。

加嶋委員。

◆加嶋辰史 委員 すみません、ちょっと会派でまとめないといけないとございますので、ちょっと次回というか、今日は発言を控えさせていただきます。以上です。

◆岡田信俊 委員長 そのほかございますでしょうか。

上杉委員。

◆上杉栄一 委員 中間報告以降の議論というのが何点か、ここにさっき、あるんだけど、議会のこの委員会では、まずこの結成時には、具体的な提言であったり提案であったりということはないということで進めてきた中で、これはいつの会だったか、ちょっと私はあれですけども、ここの中に入ってないもんだからちょっと確認してほしいんですけども。この委員会で、いわゆる有識者会議、外部の委員を、結成していただきたいと。それは、いわゆる有識者、市内におられるような方ではなくして、市外における利害関係のない大学の先生であるとか、そういった人を集めていただいて、有識者会議をつくっていただきたいという提案をしたというふうに思っているんですけども、これには載ってないんだわ。これは大変重要なことでしてね、だからこそ、このたびのこの経過の中で、市民アンケートであったり、いろんな、それこそ市民の意見も伺ったんですけども、最終的には、これはいわゆる外部の有識者の意見を聞く、だから、非常にこのたびの最終の報告の中での、今跡地の活用についての、いわゆる防災広場として活用した、ああいったっていうのは、結構有識者の委員会の中の意見というのがかなり酌んであると思うんです。だから、私はやはりそういったことを、委員会で提案したというのは大変大きいと思ってるんですわ。それが載ってないんで、ちょっと非常に何か、どうだったかなと思って、それをちょっと確認してほしい。

◆岡田信俊 委員長 待つてよろしいですか。ほかの御意見を伺ってもよろしいですか。

○植田光一 議会事務局次長 はい。

◆岡田信俊 委員長 分かりました。

吉野委員。

◆吉野恭介 委員 意見ではないんです。今、今日これを見せられて、足りないものはないかと言われて、加嶋委員も言われましたけど、なかなか自分もちょっと漏れがあるかないかかっていったことが、まだ頭が整理、これだけぱっと見せられても分からないので、できれば事前に出してほしかったなと思うわけでありまして。ですので、次回で、私は意見を述べさせていただきますと思います。

◆岡田信俊 委員長 岩永委員。

◆岩永安子 委員 調査特別委員会の目的があって、その目的に照らして私たちがやってきたことがこういうことで、さっき言われたように、有識者会議が開かれたり、それからアンケートを取って市民の声を聞いてきたりというようなことがあったんじゃないかと思うんです。なので、ちょっと私も今、先ほどこういうような意見が出されてきましたと言われて、ああ、そうだったかいなみたいなところがありますので、やっぱりまとめを作っていくに当たっては、委員会の目的に照らしてまとめていかないといけんというふうに思いますし、まとめるに当たっては、やっぱり会派で意見交換して意見を持って出るというふうにさせていただきたいと思っております。

で、今日は説明を聞かせていただいたということで、次回にまた意見を持って、皆さんと意見交換したいというふうに思います。

◆岡田信俊 委員長 そのほかございますでしょうか。

植田次長。

○植田光一 議会事務局次長 すみません、先ほどちょっと御指摘をいただいております部分です。有識者会議の設置とかのところでございます。ちょっと先ほどほかの委員さんからも少しまとまったものを基にというようなお話もいただいておりますので、ちょっと手元をまとめさせていただいて、ちょっとまた資料のような形で一度共有をさせていただいた上でと思いますので、ちょっとお時間をいただいて、ちょっと整理するお時間ないし、いただければと思っておるところでございますが。

◆岡田信俊 委員長 上杉委員。

◆上杉栄一 委員 一般的には、例えばたたき台を提示をして、正副委員長あるいは事務局とで最終報告の素案というか、たたき台を提案をして、それに対する議論というのも一つはあるというふうに思います。だから、今その前提としての意見を委員長のほうで広く求めているだろうというふうに思うんだけど、さっきの意見もあったように、今日これをさっと出されて意見を出せと言われても、なかなか意見が出づらいいのかなというふうに思います。だから、改めてこの委員会を、この資料は頂いたわけだから、委員会を開催をして意見を聞いて、それでたたき台を作るのか、あるいはたたき台を最初に提案してするのか、その辺りは正副委員長さんのほうで差配してもらったらいいいのかなというふうに思うんだけど、私はそういうふうに思います。

◆岡田信俊 委員長 ありがとうございます。

先ほど次長が言われました時間をというのは、10分、20分のことじゃない話ですよ。ですから、御意見のありました、上杉委員からありました内容も含めて、もう一度資料も事前に頂いて、次の10日でしたかね、10日にもう一度開くわけですけども、それまでに事前に頂いて、なおかつ持ち帰って協議いただいて、また10日に皆さんの御意見を聞くということによろしいでしょうか。

吉野委員。

◆吉野恭介 委員 やっぱり今上杉委員からもありましたように、たたき台を示してもらうと、とっても次の議論が早いかなと思いますので、ぜひそういったもので議論をさせてもらえたらありがたいかなと思います。

◆岡田信俊 委員長 はい、了解いたしました。

よろしいでしょうか。そのほかございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 事務局、よろしいですか。いいですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊 委員長 それでは、そのようにさせていただきます。

そのほかございますでしょうか。よろしいですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

◆**岡田信俊 委員長** それでは、繰り返しませんけども、次回、6月10日午後1時30分ということに開催予定しておりますので、また御参集いただきたいと思います。

以上、本日は終わらせていただきます。ありがとうございました。

午後2時11分 閉会

本庁舎跡地等活用に関する調査特別委員会（第36回）

日 時：令和4年6月3日（金）

午後2時から

場 所：7階 第1委員会室

1. 協議事項

- ・最終報告について

2. その他